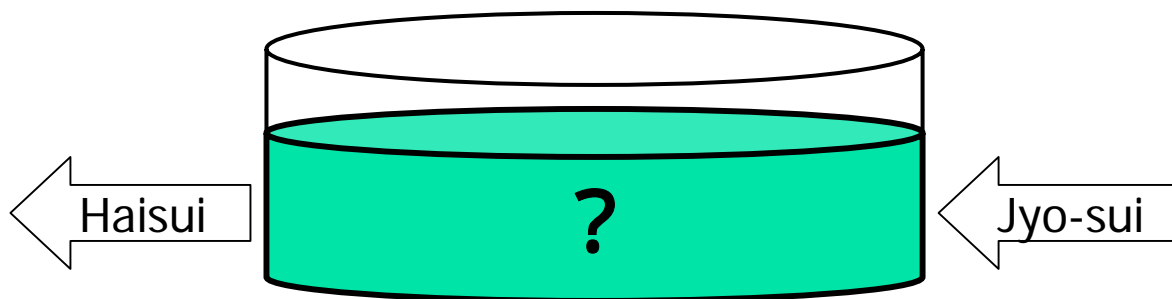


配水池の点検・清掃について

維持・管理・メンテナンス時代への御提案



北栄建設株式会社



配水池の中を見たのはいつが最後ですか？

2～3年に一度点検・清掃している

～よく維持管理されていらっしゃいます！

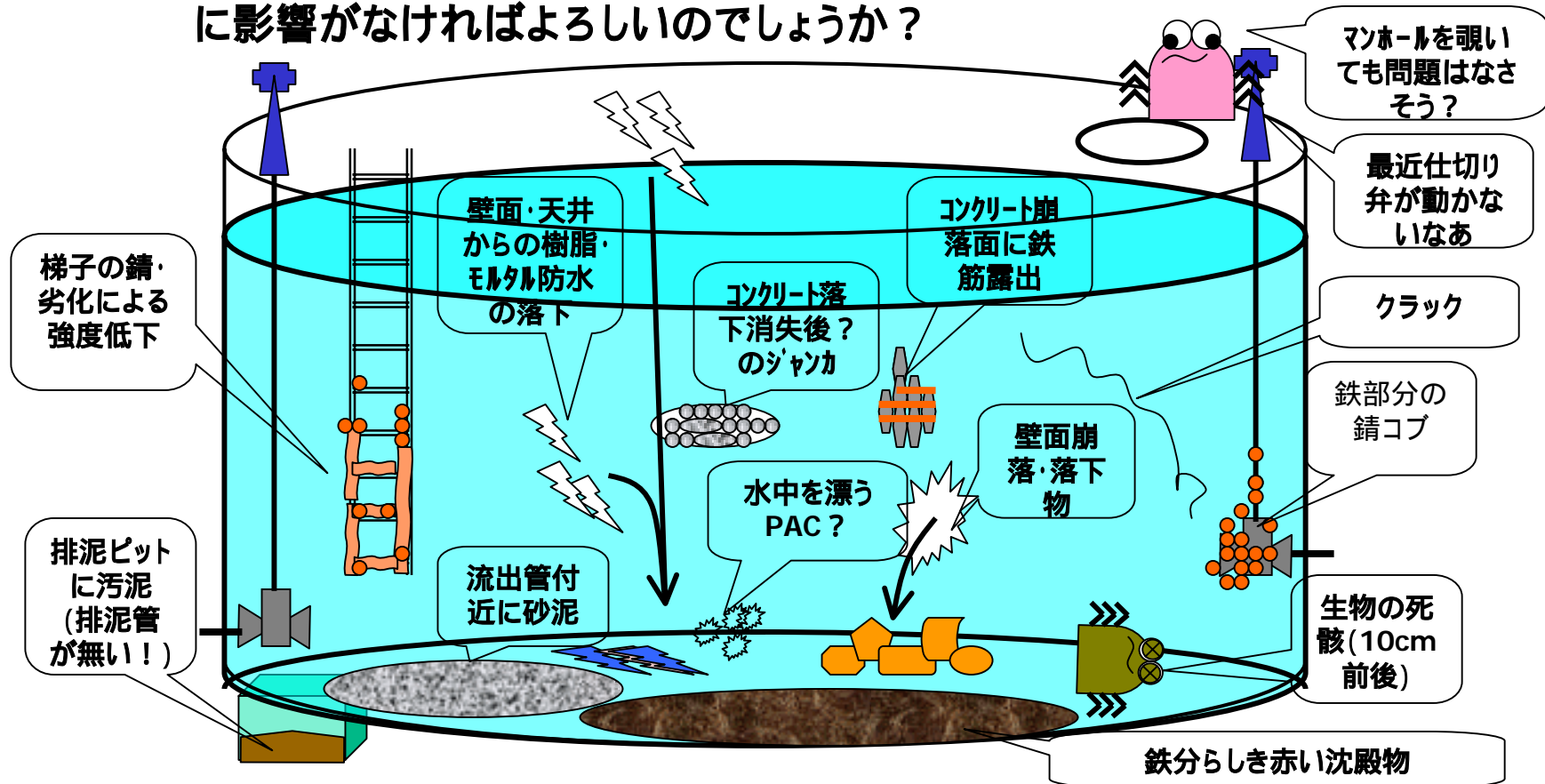
- 通常、配水池などの内部点検・清掃に関しては水道法その他では規定は特にありません。
- ただし1998年度版・日本水道協会「水道維持管理指針」には「浄水池は2年に1回程度点検・清掃することが好ましい」とあります。
- ビル等の貯水槽の法令上の清掃は1年以内に1回と義務付けられています。供給もとの上水道配水池は？

そういえば最近見ていない

次葉へ

水質基準をクリアしていればOKですか？

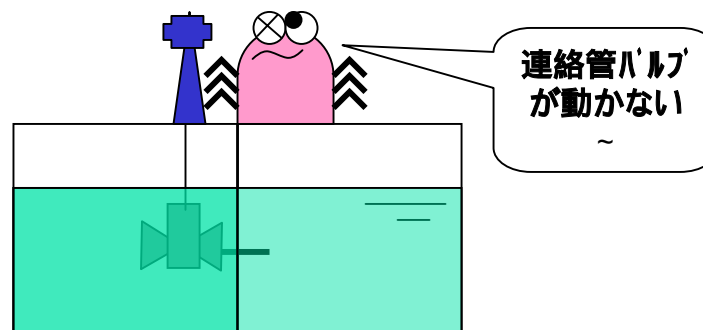
- 配水池内部では様々な老朽化・劣化・汚染現象が起きています。出てくる水に影響がなければよろしいのでしょうか？



これらは配水水質基準がクリアされている配水池内でも起きていると思われる事象です。

断水(水抜き)をして点検・清掃するのに全くリスクはないのでしょうか？

- 長期間バルブ操作をしていなかったり、使用していない配管に急に水を通すと赤水が出る場合があります。復帰時にも同様のリスクが有ります。
- 水抜き時に劣化していた防水モルタルが剥がれる可能性は？
- 連絡管のバルブが錆などで操作できずに断水できない場合があります。～清掃前にバルブを交換する事態に！(不断水工法なら交換可能) 2槽・2池式といっても断水・水抜きができるか確認を必要とします。
- 配水池内部に入った作業員の労働安全衛生管理(給排気など)も必要です。
- 2槽式で片方の水を抜くと滞留時間が短くなって作業時間が取れない場合有り。



その他切り替えるバルブ全てとマンホール・梯子などもチェックを必要とします

北栄建設さんは単なる清掃業者さんですか？

- いいえ、当社はあらゆる水道施設をダイバーによって点検・清掃・補修を行う不断水工法の代理店(ロボット工法も有り)で、それにより貴事業者の上水道施設把握に貢献できるものと自負しております。
- 営業サービスの一環としてリモコンカメラを所有しいつでも施設内に入れて、内部確認をお客様が出来るようにしております。(簡易報告書・ビデオ付)



ダイバー清掃工法

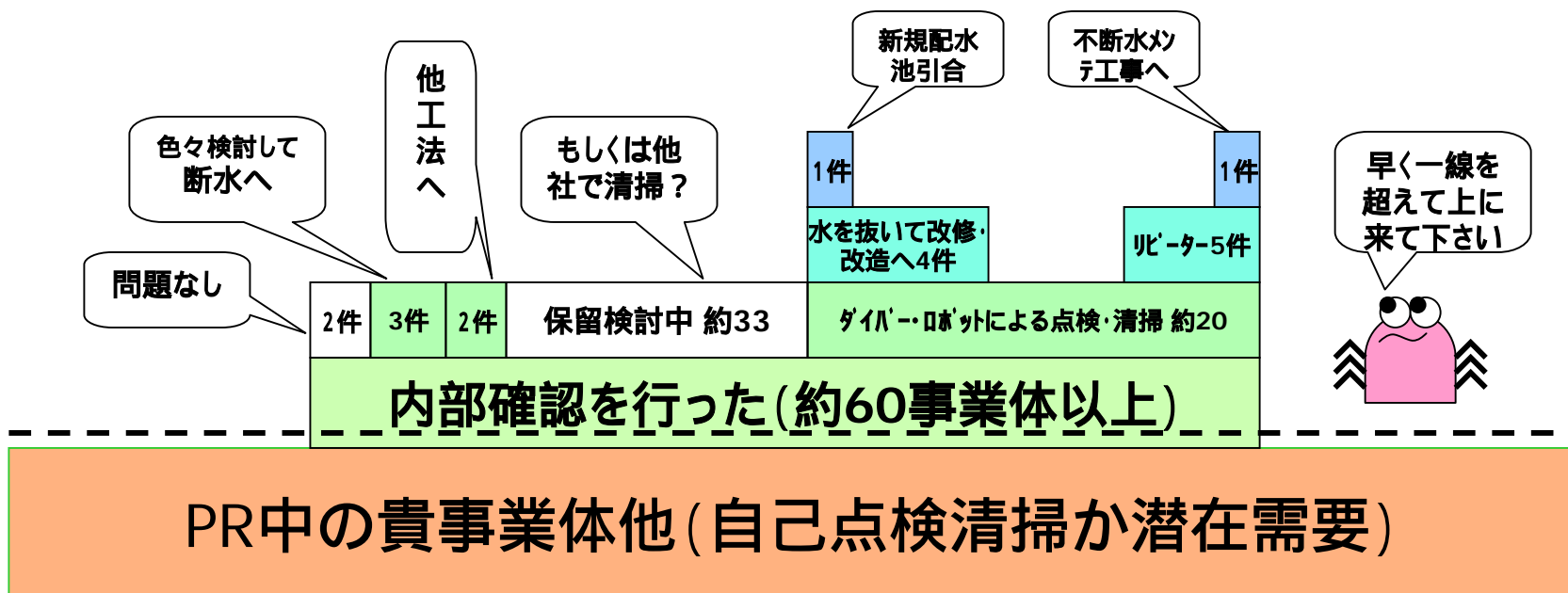
内部確認用リモコン水中テレビロボット
取水塔・受水地・沈砂池・浄水池・配水池・大型配管(流速小)どこでもどうぞ！

当然内部確認で、池内がきれいだと判断できれば最高！



点検・清掃をしてしまえば目標達成ですか？

- いいえ、当社はそれ以降のアフターケア(改修・新規建設計画への発展)こそ建設会社の本分と考えております。
- それにはカメラを池に入れて内部確認を行うのが第一歩となります。確認した事業体の施設は問題が有るのではなく、当社では意識の高い方々と捉えております。下記に実績・実例をお知らせします。(当社営業エリアの東日本分のみ)



不断水による点検・清掃工法は色々あるけどどれがベターですか？

- 対象になる配水池によって多少異なりますがおおまかな比較表にしました。

工法	メリット	デメリット	評価
不断水 ロボット	衛生・安全管理が楽でダイバー工法より安い	大量汚泥やでこぼこ・ピット内・壁むこうは清掃不可 点検には向かない	底が平らな池で短期清掃サイクルならOK
不断水 ダイバー	あらゆる部分の点検・清掃が可能 同時に補修作業も可 点検向き	ダイバーの管理に熟練を要する 値段はロボットより少し高い	あらゆる状況で仕上品質が一定で隔年清掃向き
断水工法	普通作業員で作業が入念に出来て安い	給排気の安全確認と高所は足場を要する	水が抜けるならば安くて確実な方法

このダイバー工法で衛生管理をいかに行うか、水中で汚泥を巻き上げず濁度を出さずいかに点検・清掃を行うかが当社のノウハウとなります。

多くの事業体の方が頻繁に清掃を実施するのが困難なことで、古い配水池の複雑な底面形状を清掃するのがロボットに向かないこと、点検に適していることなどから当社はダイバー工法を推奨します。



お問い合わせ・内部確認ご依頼は

北栄建設株式会社

〒950-8629

新潟県新潟市美咲町1-23-51

Tel 025-285-2171

Fax 025-282-2141

